

6月
定例会

のざき正志・定例会一般質問より

質問

防災対策について、国のIT総合戦略本部は自治体が災害時にSNSを活用する為のガイドブックを公表している。災害時にSNSの活用はどう考えるか。

答弁

現段階では、アナグロ的手法が有効と考える。総務省所管の全国地域情報化推進協議会では災害時に地図情報システムの活用について精力的に検討を続けている。国の動向を注視し、その有効性を引き続き検討したいと考える。

質問

災害時において避難所等でお湯等の飲料確保のための災害協定を推進してはどうか。

答弁

災害支援型自販機は緊急時の有効な手段として認識している。現在、2社と協定を締結して、災害時に自販機内の在庫を提供して頂くことになっている。

質問

子どもの交通安全対策について、平成24年、登下校時に児童生徒の死亡事故が相次ぎ、通学路の合同緊急点検が実施された改善の結果はどうか。

答弁

危険と確認されたのは48箇所ですべて対策済みである。追加された箇所は、警察など関係機関と協議して対応している。各学校のPTAと危険箇所を洗い出し、6月に道路管理者、警察等が参加して安全対策会議で具体的な対応している。

質問

歩行中の事故では7歳児が多いという。交通安全教育の取り組みはどのような状況なのか。

答弁

保育所や幼稚園では、交通安全教室を開きルールを守ることを教えている。小学校では、自分の命は自分で守るという中で実践している交通安全マナーを順守する意識醸成のため交通安全教室で正しい自転車乗り方を指導している。



三条市水害対応総合防災訓練（避難訓練）



東京都議選に完勝（公明党23議席獲得）

「現場からの声、皆様からの声をカタチに変えて行きます。」しっかり対応してまいります。
気軽にご相談を下さい。 三条市議会議員 のざき正志 携帯080-9804-9371

ホームページはこちら <http://www.komei.or.jp/km/sanjo-nozaki-masashi/>